

# 彦根景観フォーラム 19年度の歩みと20年度の計画

彦根景観フォーラムは、6月21日(土)、多賀町一円の一圓邸で総会を開催し、19年度事業報告・決算と20年度事業計画・予算を承認しました。

19年度は、彦根城築城400年祭にあわせて、

- ① 談話室「それぞれの彦根物語」(第31~41回)
  - ② 彦根あそび博(のべ9日間16コースのまち歩き)
  - ③ 木造伝統家屋の耐震改修事業(寺子屋力石)
  - ④ 彦根「世界遺産」シンポジウム(6月、10月)
  - ⑤ 星空映画祭(共催:旧彦劇跡地 8月)
  - ⑥ 町家実測調査 辻番所・磯島邸
  - ⑦ 町家活用支援 ひこね街の駅「寺子屋力石」支援  
ひこね街の駅「戦国丸」支援
  - ⑧ 彦根古民家再生トラスト結成、辻番所・磯島邸買取運動、第1回芹橋・辻番所シンポジウム
  - ⑨ 情報誌「きらっと彦根」(8~11号)発行
  - ⑩ ブログ運営 <http://hikonekeik.exblog.jp>
- など、皆様力で多彩な事業を展開できました。

20年度は、ひこね街の駅、辻番所、一圓邸を中心に、次のような事業を計画しています。

- ① まち歩き(脇街道、芹橋、一円・野鳥の森)
- ② 伝統的建造物群保存地区シンポ、辻番所シンポ等
- ③ 町家実測調査(辻番所、一圓邸)
- ④ 町家活用支援:「それぞれの彦根物語」の開催、辻番所の応急補修と活用WS、一圓邸の活用WS
- ⑤ 単行本出版、情報誌発行、ブログ運営

これからも、「楽しいまちづくり」をモットーに、多様な人の夢と知恵の輪を広げていきます。



一圓邸の清掃・総会

## 私の好きな まちなかスポット

### ナチュラルスイーツ& 旅のお茶カフェ

#### Ruwam (ルワム)

ひこね街の駅(寺子屋力石)にて5月末からカフェをオープンいたしました。Ruwam(ルワム)のakiです。「街の駅」の名のごとく、街の人がふらっと立ち寄ってお茶を飲みながらおしゃべりできるような場所になっていたらいいなと思っています。

ルワムでは、卵・乳製品・白砂糖・添加物を一切使わないナチュラルなスイーツやケーキをいろいろ置いています。

合わせる飲み物は、気分や体調に合わせて選んでいただけるよう、珈琲・紅茶以外に穀物コーヒーや、チャイ、その他に私が旅先で気



に入ってお買ってきた色々な国のお茶があります☆  
お気軽にお立ち寄りくださいませ♪

彦根市河原2-3-6 TEL:0749-27-2810

OPEN:11~17時頃 定休日:月・火

## あなたも、彦根景観フォーラムに参加しませんか 会員募集中

大学教員や学生、建築家、主婦、会社員、市民、商店主、公務員など、いろいろな人と知恵が集まり、夢を語り合い、まちづくりを楽しむNPO法人です。一度、定例会に出席してみてください。

● 定例会 毎月第2水曜日 午後7時~9時 滋賀大学陵水会館 誰でも参加できます。

● お問い合わせ:彦根景観フォーラム事務局 TEL 080-1416-5968/0749-27-1141 FAX 0749-27-1431

注目のブログは :<http://hikonekeik.exblog.jp>

連絡先 e-mail: [hikonekeikan@hotmail.com](mailto:hikonekeikan@hotmail.com)



# きらっと彦根 vol. 13

彦根の魅力★再発見

彦根まちづくり誌 2008年 7月10日 通巻13号 編集/発行 NPO法人 彦根景観フォーラム

## 彦根市が辻番所・足軽屋敷を買収へ 市民による自主運営をめざして

彦根景観フォーラム理事長 山崎一眞

彦根市芹橋にある辻番所と足軽屋敷は、野に埋もれた江戸時代の足軽達の歴史を証言する貴重な遺産だ。

昨夏、売却話が持ち込まれた。市が買い取って所有し、市民が自主的に運営するのが一般的な対応だ。しかし、所有者の事情を考えると迅速な行動と決断が必要で、行政の対応を待っている余裕がない。他の足軽屋敷のように、またたく間に更地になるのは確実だった。



そこで、市民からの寄付を集めながら売買交渉を進め、念願かなった暁には、市民による自主運営を担保しつつ市に寄付する

という道筋を描き、「彦根古民家再生トラスト」運動を展開した。幸い、多くの市民が賛同され、寄付を寄せてくださった。

そして、昨年の12月市議会で「文化財保護基金条例」が制定された。「辻番所・足軽屋敷のような案件に対処するため」という説明があり、私たちの活動が影響を与えたのは明らかと思われる。

集まった資金とこの条例を組み合わせ、当初の思いが実現できないか。資金の市への寄付、それを使った「市による買取・市民による自主運営」を提案したところ、市も受け入れを決断された。

これからは市民による持続的な自主運営の方法を確立しなければならない。活用ワークショップに、多くの皆さんの知恵と力をお寄せいただきたい。

## それぞれの彦根物語

彦根景観フォーラムでは、ひこね街の駅「寺子屋力石」で、土曜の午前10時30分から12時まで《談話室・それぞれの彦根物語》を開いています。

【彦根物語49】平成20年7月12日(土)

「写真でみる彦根の今と昔」

渋谷博氏(渋谷写真館主)、久保田昌弥氏(彦根史談会会員)、金子孝吉氏(彦根景観フォーラム監事)

【彦根物語50】平成20年9月6日(土)

「井伊直弼・大老料理の再現」

小島盛義氏(滋賀大学彦根地区生協店長)

【彦根物語51】平成20年9月13日(土)

「県内の芸術家さんとの出会い—高宮町蝸牛会アート展について」 馬場貞二氏(クラブレッド平和堂)

【彦根物語52】平成20年9月20日(土)

「400年祭経済調査からみえてきたもの」

得田雅章氏(滋賀大学経済学部准教授)

## 足軽屋敷公開と 「上田道三」絵画展

善利組足軽倶楽部では、旧城下町を刻明に描いた故上田道三氏の第1回絵画展を、足軽屋敷・太田邸、高橋邸(初公開)で、7月5・6日に開催。壮大な彦根城旧観図、櫓御殿旧景、埋木舎略図など25点を展示しました。



次回は、10月11・12日に、中居邸(市指定文化財)で、第3回は、11月8・9日に辻番所・足軽屋敷にて開催します。

第2回 辻番所シンポジウム  
公開・足軽屋敷と辻番所  
そして利用を考える

● ひこね街の駅  
「寺子屋力石」  
耐震改修レポート(2)

● 彦根景観フォーラム  
19年度の歩みと20年度の計画  
● 私の好きなまちなかスポット  
カフェ Ruwam (ルワム)